平成 23 年 7 月 19 日

各　　位

会 社 名　株 式 会 社 マ ル マ エ
代表者名　代表取締役社長　前田　俊一
（ コード番号：6264　東証マザーズ ）
問合せ先　取締役ＩＲ担当　藤山　敏久
（ TEL. 0996-64-2900 ）

装置組立事業の廃止に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 23 年８月 31 日をもって、以下のとおり、装置組立事業を廃止することを決議しましたので、お知らせいたします。

１．事業廃止の理由

当社は、本日開示しました「事業再生ＡＤＲ手続の成立に関するお知らせ」に記載のとおり、本日開催の事業再生ＡＤＲ手続における第５回債権者会議におきまして、当社の事業再生計画案について全対象債権者からご同意をいただき、事業再生ＡＤＲ手続が成立いたしました。

全対象債権者からご同意をいただきました当社の事業再生計画における生産構造改革の一環として、装置組立事業の廃止により、精密切削加工事業に経営資源を集中させ、収益体質の改善を図るものです。

なお、今後の組立案件の受注につきましては、協力会社の外注組織を確立することにより、精密切削加工事業の一部として継続して参ります。

２．廃止する事業の概要

(1) 装置組立事業の内容

液晶及び太陽電池製造装置などの装置組立事業

(2) 装置組立事業の平成 23 年８月期第３四半期累計期間における経営成績

	装置組立事業(a)	全社(b)	比率(a/b)
売　　上　　高	4,944 千円	946,087 千円	0.52%
売 上 総 利 益	△23,344 千円	115,052 千円	―
営　業　利　益	△33,428 千円	△19,437 千円	―
経　常　利　益	△33,007 千円	△51,942 千円	―

(3) 装置組立事業に属する従業員および資産等の取扱い

当該事業を担当していた装置組立課の従業員については、平成 23 年５月に終了した希望退職者募集により退職しております。また、主に当該事業を担っている熊本事業所組立工場は事業再生計画の生産構造改革の余剰資源削減の一環として売却する方針です。

３．事業を廃止する時期

平成 23 年８月 31 日

４．今後の見通し

装置組立事業の廃止による平成 23 年８月期の業績へ与える影響は、本日開示の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以　　上